

L-ビオプテリン

Cat. No. COEC-068

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 L-ビオプテリンは、ドーパミン、セロトニン、エピネフリンなどの多くの必須神経伝達物質の生成において重要な補因子であり、体内の一酸化窒素の生成にも重要な役割を果たします。これは、メラノジェネシスを調節する補因子である(6R)5,6,7,8テトラヒドロビオプテリン(6-BH4)によって酸化生成物として生成されます。L-ビオプテリンは、in vitroでメラノサイトに示して細胞毒性があることが示されており、有用な非侵襲的バイオマーカーとなる可能性があります。

用途 多くの神経伝達物質と一酸化窒素の生成における補因子

別名 6-ビオプテリン; L-エリスロ-ビオプテリン

製品情報

外形 粉末

形態 固体

CAS登録番号 22150-76-1

分子式 C₉H₁₁N₅O₃

分子量 237.22

純度 ≥98%

融点 >210° C (減圧)

沸点 760 mmHgで590.16° C (予測値)

溶解度 1 N 水酸化ナトリウムまたは 1 N 塩酸に可溶; 水には非常にわずかに可溶 (0.7mg/ml) (超音波処理)。濃縮溶液を得るためには、水酸化アンモニウムを加える必要があります。